

平成29年度

「近畿大学原子炉等利用共同研究計画」

募 集 要 項

大阪大学大学院工学研究科

1. 趣 旨 近畿大学原子力研究所（以下「近大原研」という。）の原子炉等を利用して、原子炉による照射・実験及びこれらに関連する研究を推進する共同研究計画を募集します。
2. 申 込 資 格 国立大学、公・私立大学、国公立研究機関及び独立行政法人機関の教員・研究者又はこれに準ずる者。
3. 研 究 課 題 研究課題は次の三課題とし、それぞれの研究総括責任者が取りまとめを行います。
 - (1) 原子炉物理・原子炉応用に関する研究（物理系）
研究総括責任者
大阪大学大学院工学研究科 教授 西嶋 茂宏
 - (2) 原子炉化学・放射化学に関する研究（化学系）
研究総括責任者
大阪大学大学院工学研究科 教授 藤井 俊行
 - (3) 生物の放射線影響に関する研究（生物系）
研究総括責任者
大阪大学大学院工学研究科 教授 藤井 俊行
4. 研 究 計 画 研究計画は、上記課題のいずれかを選択して計画してください。
5. 申 込 方 法 所定の申請書（様式1-1、1-2）を電子メールに添付のうえ、下記申込先にご提出願います。
なお、メール送信後2営業日以内に受領の連絡がない場合は、お手数ですが電話にてお問い合わせください。
※申請書のWordファイルが必要な場合はメールにてご連絡ください。
6. 申 込 期 限 平成28年12月1日（木）〔期限厳守〕
7. 申 込 先 E-mail kouhou-eng@ml.office.osaka-u.ac.jp

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-1
大阪大学工学研究科総務課評価・広報係
TEL 06-6879-7209
FAX 06-6879-7210
8. 審 査 研究計画の採否、経費の査定等は、近畿大学原子炉利用共同研究運営委員会が行います。
9. 採 択 基 準 採択基準は、近大原研の共同利用施設の利用を必要とし、かつ運営委員会が共同研究として推進することが適当と認めた研究に限ります。近大原研側の施設の都合上、実験・研究が困難と認められた場合は採択されません。

10. 採否決定 平成29年3月下旬
11. 旅費の支給 予算の範囲内で交通費、日当及び宿泊費を支給します。
場合によっては申請どおり支給できないことがありますので、
予めご了承願います。
12. 利用の範囲 (1) 近大原子炉による照射・実験
(2) 近大原研内の共同利用実験室及び設備の利用
13. 遵守規則 共同研究者は、実験・研究に際して、近大原研の原子炉施設保安
規定、放射線障害予防規程等の定めるところにより、安全のための
規制を受けます。
14. 原子炉利用 原子炉の熱出力は1Wで、原子炉の運転（月～金曜日）は1日6時
間以内とします。研究の都合で特に低出力運転を希望する場合は
出力・時間のほか要条件を明記して下さい。
また、1日6時間を超える長時間利用を特に必要とする場合は、そ
の理由を明記してください。
15. 照射設備 照射設備及び実験設備の概要は、近大原研管理室へ直接お尋ねく
ださい。
16. 動物実験 動物を使用する実験を行う場合は、申請時に各大学での動物実験
の申請に対する「許可書の写」を提出していただきます。
17. その他 (1) 採択された場合には、共同研究者（研究計画代表者及び研究
計画協力者）からは所属長の「承諾書」・「放射線業務従事
者証明書」を提出していただきます。放射線業務従事者として
登録されていない共同研究者は近大原研の指示に基づく健
康診断及び保安教育または教育訓練を受けていただきます。
また、実験・研究の実施に先立ち、研究総括責任者及び近大
原研と連絡・打ち合わせを行ってください。
- (2) 研究計画代表者は、研究終了後、研究経過報告書を提出する
とともに、研究発表等については、研究総括責任者の指示
に従ってください。
- (3) 募集は年1回しか行いませんが、申込期限後に緊急を要する
研究計画が生じた際は、募集に関する問い合わせ先へご連絡く
ださい。
- (4) RI棟では非密封の放射性同位元素を用いる実験も受け入れ
ております。ご希望の方はお申し出ください。

募集に関する
問い合わせ先

大阪大学工学研究科総務課評価・広報係
TEL 06-6879-7209
FAX 06-6879-7210
E-mail kouhou-eng@ml.office.osaka-u.ac.jp

研究に関する
問い合わせ先

近畿大学原子力研究所管理室
TEL 06-4307-3095
FAX 06-6721-3743
E-mail genken@itp.kindai.ac.jp

平成29年度 近畿大学原子炉等利用共同研究計画申請書

※ 所属研究課題		※ 研究計画番号	—	※ 研究総括責任者氏名	
----------	--	----------	---	-------------	--

1 研究計画名							
2 研究計画代表者	ふりがな (氏名)		所属機関部局名				
			同 所 在 地		〒		
			連 絡 先		TEL: () 内線 FAX: () E-mail:		
	ふりがな 氏 名	所属部局名	職 名	最 終 学 歴 (修了年次)	学位・放射線取扱 主任者免状等	放射線業務 従事者としての 登録の有無	E-mail
	【記入例】	大学院工学研究科	教授	**大・工・院博 (S63)	博士(工学)、 1種主任者免状	☒ 有 ・ 無	***** @ ***.***-u.ac.jp
	研究計画代表者					有 ・ 無	
* 3 研究計画協力者						有 ・ 無	
						有 ・ 無	
						有 ・ 無	
						有 ・ 無	

4 研究計画の概要説明(研究の意義・目的・研究課題との関連及び発表成果等を含む従来の成果など)

(新規・継続) ※平成28年度に申請中で、研究テーマが変更となる場合は、「新規」を選択してください。

5 希望する所属研究課題(○で囲んでください。)

(1) 物 理 系

(2) 化 学 系

(3) 生 物 系

* 6 出張計画			出張希望回数		出発地 所属機関の所在地	※ 出張査定回数	
出張者氏名	所属機関	職 名	宿泊を伴うもの	日帰り		宿泊を伴うもの	日帰り
			泊 日 (回)	回	～ 近鉄長瀬	泊 日 (回)	回
			泊 日 (回)	回	～ 近鉄長瀬	泊 日 (回)	回
			泊 日 (回)	回	～ 近鉄長瀬	泊 日 (回)	回
			泊 日 (回)	回	～ 近鉄長瀬	泊 日 (回)	回

(注) 1. ※印の欄は記入しないでください。

2. *の欄に書き込みきれない場合は、同様の形式で用紙を作成の上添付してください。

3. 「6 出張希望回数」の欄は、旅費に制約がありますので、採択された場合に出張可能な回数を記入してください。

1 研究計画名							
7 研究計画の進め方（具体的に記入すること、近大炉を特に必要とする理由など）							
8 他の原子炉共同研究の使用を申し込んでいる場合は、その申込先及びその研究課題又は研究計画名							
9 原子炉使用計画	項 目		使用希望日数等		※ 査 定 日 数 等		
			予算措置希望	使用者負担	予 算 措 置	使用者負担	
	① 原子炉占有使用		日 時間	日 時間	日 時間	日 時間	
	② 原子炉相乗使用		日 時間	日 時間	日 時間	日 時間	
	③ その他の使用 ()		日 時間	日 時間	日 時間	日 時間	
10 上記②③の場合の使用計画	項 目		使用希望 日数等	備 考	*査定日数 等	備 考	
			日 時間		日 時間		
	原 子 炉	中央ストリンガー部	日 時間		日 時間		
		手動ストリンガー部	日 時間		日 時間		
		サブストリンガー部	日 時間		日 時間		
		その他の ()	日 時間		日 時間		
	共同利用実験室		日 時間		日 時間		
	その他の施設 ()		日 時間		日 時間		
	11 測定器及び装置の使用計画	多重波高分析器 4000 チャンネル		時間		時間	
		ポータブル多重波高分析器 4096 チャンネル		時間		時間	
Ge検出器 (HPGe)		時間		時間			
NaI (Tl) カウンター		時間		時間			
2π ガスフローカウンター		時間		時間			
ローバックカウンター (ガスフロー式)		時間		時間			
GMカウンター		時間		時間			
グラファイト及びポリエチレンイオンチェンバー		時間		時間			
中性子ラジオグラフィー高感度画像システム		時間		時間			
高速中性子測定装置 (³ He 比例計数管及びBF ₃ 比例計数管)		時間		時間			
生物照射用X線発生装置		時間		時間			
バイオイメージングアナライザー		時間		時間			
イメージングプロセッサ明視野観察用システム		時間		時間			
その他の装置 ()		時間		時間			
12 必要な消耗品類 (名称・数量)							
※ 近大原研の所見							

(注) 1. ※印の欄は記入しないでください。

2. その他の施設、装置名は () 内に記入してください。